

教育実践コラボレーション・センター企画 第71回 「知的コラボ」の会

学校教育における 言語を中心とした多様性のマネジメント

概要：

スペイン・カタルーニャ自治州の州都バルセロナは、人口の4人に1人が外国籍であり、3人に1人が外国生まれである（2025年1月現在）。その結果、特に、移民の集住地区に位置する学校は、言語的・文化的・宗教的に大きな多様性を抱えており、これらの多様性をマネジメントし、教育に活かすことが重要な課題となっている。この課題への取り組みについて、バルセロナのある小学校の事例を報告する。

【日時】 **2025年12月24日(水)**

13:15～14:45

【場所】 教育学部本館 第1会議室

【話題提供】 塚原 信行 教授 (国際高等教育院)

- ・対象：京都大学の教職員・学生、教職員の紹介者
- ・参加希望の方は、下記のフォームからお申し込みください。※資料準備の都合上、事前申込をお願いします。**締切：12月22日（月）**
<https://forms.gle/DjHiNTfc33pvtbvA6>



学生の参加も歓迎します！お気軽にご参加ください